

令和元年度（平成31年度）宇陀市予算

今年度の当初予算をお知らせします

一般会計予算は、歳入・歳出ともに

180億8668万円

問 財政課（☎82・1305 / IP ☎88・9071）

第2次総合計画を
精力的に推進します

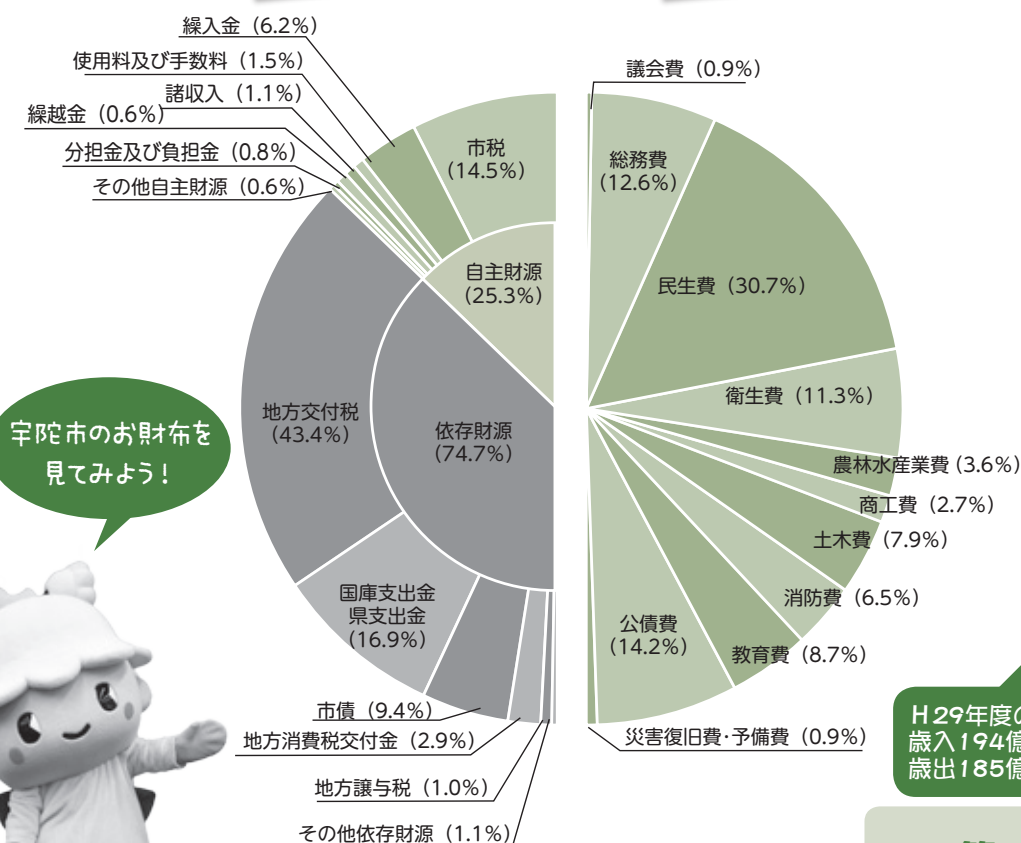
今年度は、昨年度策定した宇陀市第2次総合計画の実質初年度にあたり、計画の着実な推進が求められます。また平成27年度に策定した「宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年度でもあり、非常に重要な年度となります。

この中で市長就任後初めての当初予算編成となったこの予算は、宇陀地域での医師不足に対する地域医療体制の充実や福祉施策への対応、インバウンド戦略や民泊などの観光戦略の推進などバランスのとれた編成となっています。

なお、市議会3月定例会において、一般会計予算案を2,332万円減額する修正案が可決されました。

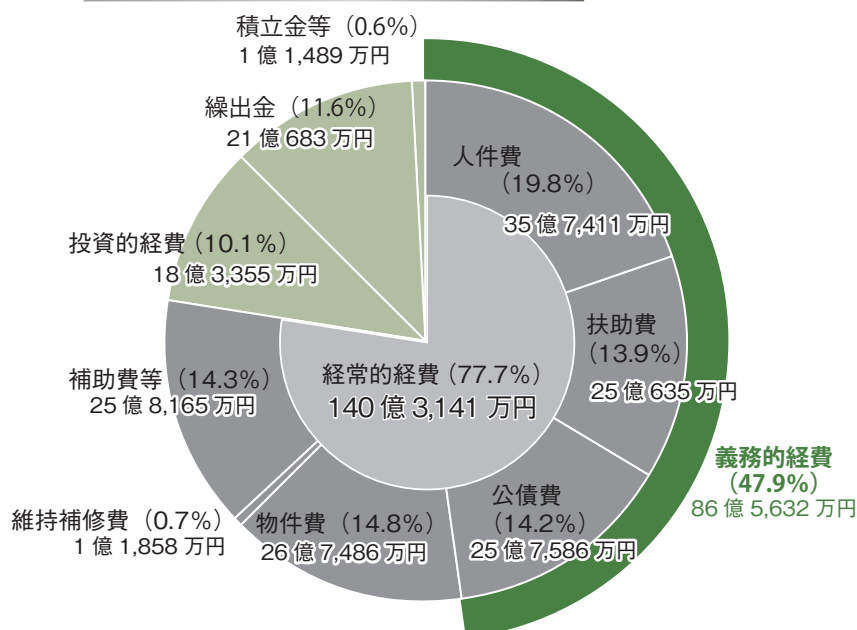
歳入の部

歳出の部

宇陀市のお財布を
見てみよう！

H29年度の決算額は
歳入194億2969万円
歳出185億6021万円

性質別に見た一般会計歳出予算額



■義務的経費とは…歳出のうち支出が義務づけられ、あるいは任意に削除することができない経費のことです。

予算の概要

一般会計の予算総額は180億8,668万円となり、骨格予算でスタートした前年度予算と比較して7億2,668万円（4.2%）の増となっています。

歳入では、地方交付税が43.4%を占め、続いて国・県支出金の16.9%、市税の14.5%、市債の9.4%となっています。総収入の74.7%（135億1,070万円）を依存財源が占め、地方交付税への依存が非常に高い状態が続いています。一方、自主財源（市税、使用料、負担金、財産収入など）は、総収入の25.3%となっています。

歳出では、民生費が30.7%と最も多く、次いで公債費が14.2%、総務費が12.6%、衛生費が11.3%となっています。

企業会計の予算額

◆宇陀市立病院事業特別会計◆

患者さんに信頼される安全で質の高い医療とサービス向上に努めます。

■収益的収支

【収入】 36億3,270万円
年間入院患者数を51,240人・外来患者数を101,702人と見込んでいます。

【支出】 38億2,481万円
給与費・材料費・経費等

■資本的収支

【収入】 7,260万円 企業債・負担金
【支出】 2億6,928万円 医療機器等購入・企業債の償還

◆介護老人保健施設事業特別会計◆

介護サービスの向上と経営改善を進め、皆さんから信頼される施設として努めていきます。

■収益的収支

【収入】 5億3,350万円
年間の入所者数（短期入所を含む）35,560人、通所者数4,538人と見込んでいます。

【支出】 5億3,350万円
給与費・材料費・経費・減価償却費等

■資本的収支

【収入】 0円
【支出】 6,800万円 施設整備費・企業債の償還

◆水道事業特別会計◆

事業運営において、できる限り経費の節減を図り、安全、安心な水を供給できるように効率的な経営に努めます。

■収益的収支

【収入】 11億6,930万円
給水戸数10,840戸、年間総給水量2,960千m³と見込んでいます。

【支出】 11億6,930万円
維持管理経費・県水受水費・減価償却費等

■資本的収支

【収入】 3億4,873万円 国庫補助金 企業債等
【支出】 6億3,962万円 施設整備費 企業債償還金等

◆保養センター事業特別会計◆

美榛苑は指定管理者による運営を行っておりますが、本年度は一時休館に伴う維持管理費用を計上しています。また、財政健全化法に基づき作成した美榛苑健全化計画に沿って、一般会計からの繰入金1億4,700万円と指定管理者からの納付金2,000万円を一時借入金の償還に充てています。

■収益的収支

【収入】 1億7,134万円 指定管理者納付金等
【支出】 1億7,134万円 維持管理費・減価償却費等

■資本的収支

【収入】 702万円 一般会計出資金
【支出】 702万円 建設改良費等

※各企業会計において、収入に対する不足がある場合は内部留保資金で補い、収支バランスを図ります。

一般会計歳入予算の内訳

■自主財源

45億7,598万円

市が自ら収納、徴収できる財源のこと

市税 26億2,265万円

市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税

繰入金 11億1,912万円

基金（貯金）から取り崩すお金

使用料及び手数料

2億7,318万円

施設の使用料や住民票の交付手数料等

繰越金 1億円

前年度から繰り越したお金

分担金及び負担金

1億5,321万円

事業にかかる経費の一部を、その利用者に負担いただくお金
保育料や学校給食費等

その他の自主財源

1億1,312万円

財産収入 寄附金

諸収入 1億9,470万円

上記以外の収入 利子 雑入等

■依存財源

135億1,070万円

国・県の基準により定められた額を交付されたり、割り当てられたりする財源のこと

地方交付税 78億5,000万円

所得税等、国税の一部から地域にかかわらず、一定の行政サービスを提供できるよう国から配分されるお金

国庫支出金・県支出金

30億5,344万円

市が行う特定の事業に対し国や県が交付するお金

市債 16億9,770万円

事業等を行うために資金を外部から借りるお金

地方消費税交付金

5億1,900万円

消費税8%のうち地方消費税1.7%分の1/2が交付されるお金

地方譲与税 1億8,853万円

自動車重量税等を原資に、市道の延長・面積に応じて譲与されるお金

その他 2億203万円

ゴルフ場利用税交付金 自動車取得税交付金 等

一般会計歳出予算の内訳

議会費 1億5,388万円

議会運営のために使うお金

総務費 22億7,338万円

人事・企画・財政・課税徴収・住民窓口・選挙・統計事業等に使うお金

民生費 55億5,977万円

高齢者・障害者・児童福祉・生活保護等、福祉事業に使うお金

衛生費 20億4,522万円

保健衛生・病院・ごみ処理・公害対策等、安全で衛生的な生活のための事業に使うお金

農林水産業費 6億4,745万円

農林業振興・農林道の整備事業等に使うお金

商工費 4億7,957万円

商工・観光事業等に使うお金

土木費 14億2,664万円

道路・公園整備・都市計画・住宅管理等の事業に使うお金

消防費 11億8,269万円

火災・救急・風水害・地震等に対する事業に使うお金

教育費 15億7,875万円

幼稚園・小中学校・生涯学習・スポーツ振興・文化財保護等の事業に使うお金

公債費 25億7,586万円

市債（市の借金）を返済するために使うお金

災害復旧費・予備費 1億6,347万円

災害によって生じた被害の復旧に使うお金など

特別会計の予算額

会 計 名	令和元年度予算額	前年度増減額
住宅新築資金等貸付事業特別会計	1,880万円	△220万円
市営霊苑事業特別会計	1,610万円	△1,830万円
土地取得事業特別会計	3億1,260万円	2億3,860万円
国民健康保険事業特別会計	40億3,460万円	930万円
介護保険事業特別会計	42億4,150万円	1億5,550万円
後期高齢者医療事業特別会計	5億730万円	260万円
下水道事業特別会計	8億1,470万円	3,820万円
合 計	99億4,560万円	4億2,370万円

特に

令和元年度 宇陀市が取り組むこと

第2次総合計画で目指す将来像

みんなが生きがいをもって暮らせる魅力ある健幸なまち
～輝く歴史と文化の息づくまち～

第2次総合計画では、この将来像の実現に向けて「健幸なまち」「暮らしやすいまち」「活力あるまち」「生涯輝くまち」「自然豊かなまち」「地域力を発揮するまち」の6つの目指すまちの姿を設定し、それぞれの施策を展開していきます。

その中で、計画における実質初年度である今年度は、今後に向けた諸施策実施のための検討や研究も含め、積極的に事業を推進していきます。

問 企画課 (☎ 82・1362/IP ☎ 88・9074)



▲詳しくは、先月号に折り込みしました総合計画概要版をご覧ください

Planning

暮らしやすいまち

みんなが住み良いまちづくりの実現

- ◆旧宇賀志小学校及び関連施設解体撤去事業（新） 11,093 千円
- ◆生活安全対策事業 2,132 千円
自治会やまちづくり協議会などが防犯カメラを設置する事業に対して補助をします。

公共インフラの持続的な整備・維持・活用

- ◆近鉄線による南北分断解消道路検討事業（新） 4,000 千円
長谷寺7号踏切の渋滞緩和や交通安全対策および榛原駅周辺市街地の道路整備の検討を行います。
- ◆道路新設・改良と補修の実施 372,675 千円
- ◆地域公共交通の確保 73,052 千円
市営有償バスの運行と路線バスへの運行対策費負担などにより、市民の交通移動手段を確保します。
- ◆水道給水区域の適正化及び施設更新事業 205,000 千円
- ◆下水道施設点検及び更生事業 44,295 千円
- ◆地域情報化推進事業 540 千円
地域活性化や市民生活の質の向上を図るため、ICT等を活用することについて検討、研究を行います。
- ◆自主放送事業 27,188 千円
うだチャン 11 により様々な情報を発信します。

移住定住の促進強化

- ◆地域受入協議会支援事業 1,000 千円
移住、定住に向けた活動を行う団体を支援します。
- ◆空き家情報バンク・空き家活用推進事業 17,824 千円
空き家の有効活用を図ります。また空き家などを改修し農家民宿や店舗として活用する場合に補助します。
- ◆定住促進奨励事業・子育て世代支援事業 9,089 千円
市内に住宅を取得した方が、要件を満たす場合に奨励金（ウッピー商品券）を交付します。
- ◆市営住宅等ストック総合改善事業 94,156 千円
市営住宅ストックの改善工事を行い、長寿命化を図ることにより、定住につながる環境づくりを推進します。

災害に備えた安全・安心な暮らしの実現

- ◆ハザードマップ更新事業（新） 812 千円
菟田野・室生地域の土砂災害特別警戒区域の指定、宇陀川の洪水浸水想定区域見直しに伴うハザードマップの更新を行います。
- ◆災害時備蓄用品整備事業 3,427 千円
大規模災害に備えて、平時から食糧、生活必需品や災害対策に必要な防災資機材の備蓄を行います。
- ◆護岸維持工事事業 26,000 千円
本郷川の適正な維持管理を行い、災害を未然に防止し生活の安全を確保します
- ◆既存木造住宅耐震診断・改修支援事業 1,900 千円
- ◆消防団活動の充実・安定 90,286 千円
- ◆罹災者支援住宅補助事業 400 千円

健幸なまち

「健幸都市 “ウェルネスシティ宇陀市”」の実現

- ◆ウェルネスシティ推進事業 **26,130 千円**
健康ポイント事業、ウェルネス運動事業、シニア健康学校事業など運動機能向上のための事業や薬草を活用したまちづくり事業を実施します。
- ◆がん予防対策等の推進 **35,558 千円**
がん検診事業および新たなステージに入ったがん治療の総合支援を実施します。
- ◆乳幼児・児童生徒・高齢者等予防接種事業 **69,750 千円**
各種予防接種を実施します。特に高齢者に対しては、インフルエンザや高齢者肺炎球菌予防接種費用を助成します。



▲▶「がん検診を受けよう」
けんしんすすめ隊

みんなの幸せを支える福祉環境づくり

- ◆地域包括ケアシステム推進関係事業 **85,159 千円**
在宅医療・介護連携推進事業をはじめ、介護が必要になっても、できる限り自分らしく住み慣れた自宅や地域で安心して暮らし続けることができる体制づくりを推進します。
- ◆こあら教室の開設 **7,488 千円**
発達障がい児の障がいの種類や程度に応じて、基本的生活習慣、集団生活への適応について指導するとともに、保護者の交流の場を設けます。
- ◆児童発達支援事業 **2,130 千円**
親子が適切な支援を受けるために、専門支援員による障害児相談支援の充実を図ります。
- ◆障がい者が暮らしやすいまちづくり推進事業 **818 千円**
- ◆高齢者等支援委託事業 **3,585 千円**
地域における高齢者の支援について社会福祉協議会に事業を委託します。
- ◆地域福祉計画策定事業（新） **2,390 千円**

地域医療体制の充実

- ◆地域医療体制推進における寄附講座事業（新） **15,000 千円**
宇陀市独自施策として宇陀市と奈良県立医科大学との間で、寄附講座の開設により医師の派遣を受け、宇陀地区の地域医療体制を推進します。
- ◆小児深夜診療負担金 **1,886 千円**
県を実施主体とし中南和市町村により、橿原市休日夜間応急診療所において小児の救急時の受入体制を確保します。
- ◆不妊治療費助成事業 **800 千円**
- ◆医療介護連携 ICT 負担金 **4,800 千円**
宇陀市独自施策である地域ケアシステムを活用し、中核病院や内科・歯科診療所、訪問看護、薬局、介護事業所などにおいてネットワークを結び、情報を共有し、医療・介護サービスの向上・効率化を目指します。
- ◆子ども医療費、ひとり親家庭等医療費助成の所得制限の撤廃 **5,012 千円**
- ◆心身障害者医療費、重度心身障害老人等医療費助成の所得制限の撤廃 **5,908 千円**
宇陀市独自施策として、所得制限を撤廃しています。

結婚・出産・子育て世代への魅力ある支援の充実

- ◆病後児保育事業 **2,705 千円**
保護者が就労している場合等において、子どもの病気が回復期にあるとき、自宅での保育が困難な場合に病後児保育室で保育を行います。
- ◆便利な田舎宇陀のレシピ **8,283 千円**
出産祝い金の支給やトリプルチルドレン応援事業など、宇陀市での子育てを応援します。
- ◆子ども・子育て支援事業計画策定事業 **2,165 千円**
- ◆放課後児童健全育成事業 **46,058 千円**
小学校の空き教室等を利用した学童保育の実施により、楽しい集団生活の体験、学校生活と家庭生活の結び目としての役割を果たします。
- ◆（仮称）菟田野こども園建設事業 **214,751 千円**
- ◆母子保健事業の充実 **21,481 千円**
産前・産後サポート事業をはじめ、妊娠期からの母と子の健康を身体的、精神的に支え、安心して子育てができるよう必要な支援を行います。



▲宇陀市立病院



▲子育て支援センター

生涯輝くまち

Planning

人権を大切にする共生のまちづくりの実現

- ◆人権啓発関係事業 3,100 千円
- ◆人権教育関係事業 6,334 千円
- ◆菟田野人権交流センター大規模改修事業（新） 72,570 千円
- ◆女性のための就業支援事業 292 千円

子どもたちの教育環境の充実

- ◆学力・体力向上事業（教育センター） 1,347 千円
- ◆プログラミング教育推進事業 875 千円
新学習指導要領において必須化されるプログラミング教育を完全実施となる前に先行導入します。
- ◆部活動指導員配置事業 1,471 千円
教員の働き方改革の一環として、部活動指導員を配置し、教材研究や生徒との面談時間などを確保するとともに、生徒への部活動指導の質の向上などを図ります。
- ◆学校教育における児童生徒の学習意欲の増進 32,213 千円
外国語活動指導助手の配置やグローバル教育の推進、スクールカウンセラーの設置など児童・生徒が健やかに学べる教育環境の整備を目指します。
- ◆学校給食地産地消促進事業 1,500 千円
- ◆学校規模適正化検討事業（新） 139 千円



▲宇陀シティマラソン

◀各地域での通学路見守り活動

多様な学びの場の整備・充実

- ◆学校・地域パートナーシップ事業 4,599 千円
- ◆子ども読書活動推進事業 921 千円
- ◆図書館・学校図書システム更新事業（新） 2,903 千円
市立図書館システムと小・中学校の学校図書館システムを連携により、市立図書館から学校に図書が届くといった利用が可能となり、小・中学生の読書機会の充実を図ります。

スポーツ・芸術・文化の振興

- ◆大和高原スポーツツーリズム推進プロジェクト 7,320 千円
還暦野球大会やシティマラソンなどスポーツツーリズムによる誘客を図ります。
- ◆文化会館自主事業（新） 869 千円
市民の文化・芸術の向上を目指し、文化会館として個性的で魅力ある自主事業を行います。

地域力を発揮するまち

Planning

市民と行政の協働のまちづくり

- ◆宇陀市 PR 番組放送委託事業 832 千円
奈良テレビ放送番組や番組内データ放送によりイベント情報などのお知らせを放送し、PR します。
- ◆宇陀市ラッピングトラック補助事業 1,000 千円
- ◆まちづくり協議会の推進 25,859 千円
- ◆広聴活動事業 177 千円
市政への市民参加と開かれた市政の実現に向けて市民との意見交換会を開催します。

広域行政の推進

- ◆桜井宇陀広域連合事業の推進 20,962 千円
- ◆自治体交流事業 138 千円



▲UDA スカイランタンフェスティバル(昨年のまち活補助金)



▲伊那佐「灯」Mate2018 (伊那佐地区まち協：昨年実施)

健全な行政運営の推進

- ◆マイナンバーカードを利用したコンビニ交付事業 8,370 千円
- ◆スマホ収納導入事業（新） 97 千円
- ◆ふるさと応援基金事業 27,462 千円
- ◆公債費の縮減 △ 12,800 千円
市債発行額の抑制と低利率による借入により、公債費 0.5% (対前年度) の縮減を図ります。

地域力の再生・強化

- ◆まちづくり活動応援補助金交付事業 3,047 千円
- ◆自治会掲示板設置事業補助金 610 千円
- ◆集会所等コミュニティ施設整備事業補助金 12,699 千円

Planning

活力あるまち

地域資源の保全及び産業と連携した活用

- ◆大宇陀福祉会館改修事業 88,709 千円
- ◆歴史的・文化的資源の保存整備 101,962 千円
松山重要伝統的建造物群保存地区での整備事業や、国・県指定文化財、市指定文化財の保存修理など、市の歴史的・文化的資源の保存整備を進めます。
- ◆宇陀チャレンジアシスト補助金事業・特産品等開発補助事業 3,026 千円

地域の産業の発展を担う
次世代の人材の確保や育成

- ◆アントレプレナー（起業家）育成循環事業 29,393 千円
宇陀市内において「しごと」を作るため様々な施策で起業家を支援します。
- ◆テレワーク・サテライトオフィス需要調査委託事業（新） 2,167 千円
市内の事業創造と雇用創出を図るため、都市部の人材不足に対応する事業の誘致を目指します。
- ◆宇陀市伝統的技術後継者育成事業 1,319 千円

基幹産業である農林業の再生・活性化

- ◆宇陀市農業支援基金事業 2,900 千円
- ◆有害鳥獣対策の推進 16,807 千円
- ◆森林整備地域活動支援事業 7,809 千円
森林施業の集約化及び森林施業の推進に必要な地域活動等を行う森林所有者等に対して支援を行います。
- ◆森林環境譲与税推進事業（新） 22,000 千円
森林環境譲与税（仮称）を財源として、間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用促進や普及啓発等の森林整備およびその促進を図ります。
- ◆宇陀市産木材利用促進事業補助金 1,500 千円
宇陀市産木材を使用する新築やリフォームに対し、宇陀市産材木代金の 1/2 相当のウッピー商品券を交付します。



▲宇陀松山城復元CG

商工業の再生・活性化

- ◆プレミアム付商品券事業（新） 14,528 千円
消費税増税に合わせてプレミアム付商品券を発行し、消費者の生活支援を行います。
- ◆プレミアム付きハッピー商品券発行事業 7,900 千円
- ◆がんばる中小企業支援補助金 6,035 千円
市内の中小企業・小規模事業者が国の補助金等を取得するためのノウハウやビジネスプランの作成支援と事業の生産性向上による施設改修や設備投資について支援します。
- ◆薬草を活用したまちづくり事業 16,597 千円
薬草栽培の促進や薬草活用講演会などの開催により、薬草の魅力を普及させ、薬草のまちづくりを推進します。

観光戦略の推進

- ◆宇陀四季彩推進事業 4,400 千円
- ◆観光施設、観光資源の整備 1,480 千円
- ◆インバウンド観光戦略推進事業 1,100 千円
- ◆地域経済循環創造事業負担金（新） 5,000 千円
近年注目されているゲストハウスをひらら校舎内に設置し、滞在型観光の実現に寄与する事業に対して支援します。
- ◆室生口大野駅「おもてなしステーション」事業 2,159 千円
- ◆観光誘致促進事業 8,608 千円
- ◆DMO設立による広域連携観光事業 7,000 千円
- ◆保養センター美榛苑検討準備事業（新） 385 千円
老朽化に伴う保養センター美榛苑を総合的な観点で整備、管理運営の適正化を図るため、委員会の設置に向けた基本方針を決定する会議を開催します。
- ◆飛鳥ニューツーリズム（広域観光連携事業）負担金（新） 800 千円
全国的に注目されている民泊について先進的な活動を行っている同ツーリズムと協働し、滞在型観光を行います。

Planning

自然豊かなまち

公園・緑地の整備・活用

- ◆公園施設長寿命化事業（新） 35,353 千円
長寿命化計画に基づき公園施設の改修を行うことにより、公園利用者の安全性の確保を図ります。
- ◆平成榛原子供のもり公園活性化事業 864 千円
子供のもり公園活性化協会を中心に事業を企画運営し、市内外からの来園者の増加を目指します。

豊かな自然環境の保全・活用

- ◆中山間地域等直接支払交付金事業 35,216 千円
- ◆環境美化活動事業 934 千円

生活環境の整備・充実

- ◆循環型環境社会の推進 1,766 千円
- ◆空家等対策計画策定支援業務委託事業 5,840 千円
- ◆合併処理浄化槽の整備推進 12,622 千円

美榛苑 指定管理者が決定しました

問 産業企画課 (☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075)



4月1日より一時休館中の宇陀市保養センター美榛苑の指定管理者が、去る4月3日専決処分により決定しました。

現在、指定管理者とともに早期営業再開に向け準備を進めています。営業再開の日程が決まり次第、お知らせします。

【施設の名称】
宇陀市保養センター美榛苑

【指定管理者】
株式会社アスクゲート
(北海道札幌市)

【指定の期間】
平成31年4月3日～平成34年3月31日

投票率は前回と比べ約 3.3 ポイントの減 奈良県知事選挙及び 奈良県議会議員選挙結果

問 市選挙管理委員会【総務課内】
(☎ 82・1302/IP ☎ 88・9068)

4月7日に行われた同選挙では、宇陀市での投票率は知事選挙は54.95%・県議会議員選挙は54.87%で、前回(平成29年)から、ともに約3.3ポイント下回りました。

なお、期日前投票(市役所および各地域事務所内投票所で実施)は全体投票数の約22%となりました。

投票結果(宇陀市開票区)

	県知事選挙	県議会議員選挙
確定有権者数	26,611 人	26,606 人
投票者数	14,624 人	14,598 人
投票率	54.95%	54.87%

開票結果(宇陀市開票区)

【奈良県知事選挙】

各候補者別得票数(届出順)	
あらい正吾	8,351 票
川島 実	2,047 票
前川きよしげ	3,925 票

【奈良県議会議員選挙】

各候補者別得票数(届出順)	
田中ただみつ	10,300 票
まきお説樹	3,858 票

副市長就任のいあい

新緑が日にあざやかに映る季節となりました。

このたび宇陀市議会3月定例会において選任の同意を賜り、4月1日付けで宇陀市副市長に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、その職責と使命の重大さにあらためて身の引き締まる思いでございます。

さて、近年自治体を取り巻く環境は大変厳しく、宇陀市も例外ではなく過疎化、少子高齢化などにより将来的に大幅な人口減少が危惧される状況にあります。特に本市のような中山間地域では、地域産業の振興、地域コミュニティの維持の側面においても、住民の方々が希望と愛着を持って住み続けることができるまちづくりを進めることが求められています。

現在、市のおかれている状況は大変厳しい状態にございます。その中で、まず行財政改革を推進しながら地域活性化のための財源をねん出し、本年3月に策定された第2次宇陀市総合計画基本計画に掲げる「みんなが生きがいをもって暮らせる魅力あるまち 宇陀市」輝く歴史と豊かな文化の息づくまち」

を実現するために各事業を積極的に展開しなくてはなりません。また、その実現に向かっては、それぞれの地域が持つ資源や魅力、皆さまの熱意を生かしながら、「宇陀市らしさ」を大事にしていくことが重要であると考えます。

これから高見市長のリーダーシップのもと、市長の補佐役として少しでも市政の発展にお役に立てるよう、41年間公務員として培ってきた行政経験を活かし、職員と力を合わせて一緒に知恵を絞り、汗を流して取り組んでまいります。市民の皆さまのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



宇陀市副市長
前田 栄司

財務省(旧大蔵省)主計局を中心に長崎税関調査部長、日本医療研究開発機構経理部長などを歴任。副市長としての任期は、4年間。

災害に負けない宇陀市を目指して！ 防災の備えできてる？

問 危機管理課 (☎ 82・1304 / IP ☎ 88・9070)

① 宇陀市いっせ地震行動訓練

5月26日(日) AM8:00 / 9:00

1 分間の安全確保行動を！

地震を想定して、市内いっせいに1分間身を守る訓練を行います。家庭や職場などで合図と同時に安全行動を行ってください。

また同日、市役所をはじめ各地域でも防災訓練が実施される予定です。皆さん、積極的なご参加をお願いします。



【訓練の合図】

防災行政無線（屋外スピーカー）と安全安心メールでお知らせします。

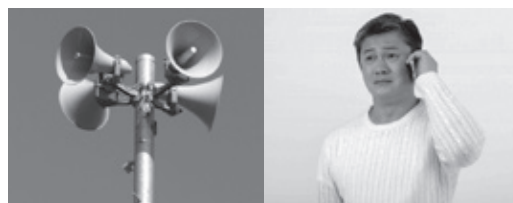
1 回目 8:00	① 防災行政無線 → 訓練開始予告の放送 ② 安心・安全メール → 訓練開始予告の配信
2 回目 9:00	③ サイレン（10秒）→ 訓練開始の合図 ④ 安心・安全メール → 訓練開始の配信

② 災害時電話応答サービスを運用開始！

災害時に防災無線で放送した内容が聞き取れない場合に備え、宇陀市電話応答サービスの本運用を開始しました。防災行政無線は、屋外での拡声機ですので、天候や周囲の状況により、放送内容が掻き消され、明確に聞き取れない場合があります。そのような場合は、お手数ですが次の番号で、放送内容の確認をお願いします。

【電話番号】 0745・82・8100 0745・82・8101

【操作方法】 ダイヤル→ 放送ガイダンスに従い番号を押す
→ 放送内容の再生



※火災の場合は、音声の再生に少し時間がかかります。

※通話料は自己負担となります。

※放送直後は、電話回線が込み合います。つながらない場合は、しばらく経ってからおかけ直してください。

※放送内容の保存期間は24時間です。時間が経過しますと自動で放送内容が解除されます。また、多くの放送を行った場合、古い情報から削除されていきます。

非常事態！ 注意喚起！ 火災多発！ 火の取り扱い注意！

③ 市内で火災多発！

最近市内で、不注意による火災が多発しています

大切な生命と財産を守るためにも
火の取り扱いには十分注意しましょう



非常事態！ 注意喚起！ 火災多発！ 火の取り扱い注意！

④ J-ALERT(全国瞬時警報システム) 全国一斉試験放送を実施

『Jアラート』は、地震や武力攻撃などの災害時に、国からの緊急情報を人工衛星などを活用して情報伝達される全国瞬時警報システムです。

この試験放送は機器の起動確認を行うためのもので、住民の反響調査や避難行動を伴うものではありません。防災行政無線（屋外スピーカー・屋内受信機）を使用し、緊急一斉放送として最大音量で放送します。

【実施日時】 5月15日(水) 午前11時頃

今年度は8月28日、12月4日、2月19日に実施予定

【放送内容】 チャイム→ぼうさい宇陀市役所です
→これはJアラートのテストです→チャイム

市民と行政とを繋ぐ役目を担っていただく

行政委員を紹介します

■行政相談委員

「行政相談委員法」に基づき、国の行政運営の改善などに熱意を有する方に対して、総務大臣が委嘱するものです。

毎月1回、行政相談を開設し、皆さんの身近な相談相手として、助言や関係行政機関への通知などの仕事を行っています。（相談日はP 35をご覧ください。）

【任期】 4月1日から2年間

■問総務課

TEL 82・13002 / IP 88・90668

■教育委員会委員

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき設置される教育委員会の構成員です。宇陀市では、教育委員に4人が任命されており、毎年一人ずつ改選するようになっています。

教育委員会では基本方針を決定し、それを教育長が事務局を指揮監督して執行します。

【任期】 3月29日から4年間

■問教育総務課

TEL 82・3973 / IP 88・92596

【行政相談委員】



松井 政子
(大宇陀担当)



山本 晴夫
(菟田野担当)



西岡 博文
(榛原担当)



東森 文昭
(室生担当)

【教育委員会委員】



巽 礼子

改元に伴う 行政からの お知らせ

■大型連休中 休日窓口を開設 ■

業務内容

- 証明書発行（住民票の写し、印鑑登録証明書、印鑑登録、戸籍謄本・抄本等）
- 戸籍届書受付（本庁のみ）
※住民異動手続き（転入、転出、転居等）は不可
- マイナンバーカード交付手続き
※マイナポータルでのオンライン申請は不可
- 税証明書発行（所得証明、課税・非課税証明、評価証明、公課証明、継続検査用納税証明）
※納税証明は、収納業務ができないので発行不可

■休日窓口開庁日 【時間：午前8時30分～正午】

開庁日 午前のみ▲	4月				5月					
	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6
	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
本庁(市民課 税務課)						▲			▲	
大宇陀地域事務所								▲		
菟田野地域事務所				▲						
室生地域事務所						▲				

1. 5月1日以降発出する行政文書等は、基本的に新元号での表記となります。

2. 先に発出した行政文書で「平成31年〇月（5月以降）」となっているものは、「令和元年〇月」と読み替えてください。修正して再発行することはいたしません。

3. 5月1日以降、窓口での住民票の写し、印鑑登録証明、戸籍などは、新元号での交付となります。また、コンビニ交付でも同様に新元号での発行となります。

4. 先に発行した納税通知書、また今後発行する通知書、許可書などで年度表記が「平成31年度」となるものがありますが、「令和元年度」と読み替えてください。いずれも書類としては有効ですので、ご了承ください。

なお、コンビニ交付サービスは大型連休中も通常どおりご利用いただけます。

「宇陀の四季物語」発売

問 商工観光課 (☎ 82・2457 / IP ☎ 88・9081)

日本郵便株式会社による
宇陀市オリジナルフレーム
切手セットの第3弾「宇陀
の四季物語」が県内の郵便
局、同ネットショップで発
売されました。

82円切手10枚入りの切手
シートには、宇陀市を代表
する名所や催しが紹介され
ています。宇陀市のイイト
コロのPRに繋がることを
期待しています。



同切手シート贈呈式の様子

宇陀市 婚活 応援宣言！

婚活イベント実施団体を募集

問 まちづくり支援課 (☎ 82・3910 / IP ☎ 88・9094)

宇陀市では、市内の独身男女
に対し、新たな出会いや結婚の
機会の創出を支援することで未
婚化・晩婚化の対策を図ってい
ます。

また、地域全体で結婚を支援
する機運醸成を図ることを目的
として、平成23年度から、これ
まで合計15回の婚活イベントを
市内団体の企画により開催して

きました。
今年度も、婚活イベントなど
を開催していただく市内団体を
募集します。

【募集団体】数団体・書類審査
などにより決定

【申し込み】5月31日(金) 午後
5時までに企画書などを提出



恵みに感謝

シカ革職人

丸谷俊輔さん (菟田野岩崎)



気持ちも高まっています。食べ
物も絶対残さないし、「命をい
ただいている」という気持ちも
大切になっています。

自分に子どもができて思うよ
うになったのですが、僕も子ど
もの頃から、家で仕事をする父
の背中を見て、人としても職人
としても育ってきました。作業
場で父が作業をしている横でい
ろいろ話をしたり、父が夜遅く
まで作業をしている姿を普段の
生活の中で見ていました。自分
の子にも同じように仕事する僕
の姿を見て、何か感じてもらえ
たら、と思います。

今、不安に思っているのは、
地域での少子高齢化。近所に子
どもの同級生が少ないと、ここ
で暮らすことにも支障が出てく
ると思います。やはり、若者が
安心して子育てできる環境、と
りわけ働ける場所が近くにあれ
ば、と願っています。



▲趣味はバンド！6月2日
「寺ロック」にも出ます！